

ライフプランニング活動ニュース

2026年10月20日発行

コープ共済連 組合員参加推進部 ライフプランニング活動推進グループ
info_lpa@coopkyosai.coop

概要

ライフプランニング活動は、専門的な資格や知識を持つ各生協のライフプラン・アドバイザー(LPA)が、学習会の講師、保障の見直し相談、講演会の企画などを行う組合員活動です。LPA 自身も学びあいながら、マネープラン・資産運用、保険・共済、税・社会保障、エンディング等の知識を提供しています。これらの活動の情報を定期的にお知らせします。

活動紹介『2026年度 第22回ライフプランニング活動交流集会』

生協のライフプランニング活動では全国の LPA およびライフプランニング活動に関わる方が、学習と活動交流を通じて知見を共有し、今後のライフプランニング活動の発展につなげることを目的に毎年「ライフプランニング活動交流集会」を開催しています。

今年度は 7 月3日 13:30～7月4日 12:00 の2日間、コープいしかわをホスト生協に、石川県金沢市のホテル金沢で 145 名(52 生協)の参加で開催されました。

●開催地生協報告・ライフプランニング活動報告

「開催地生協報告」では、コープいしかわ執行役員の佐々木様より、能登半島地震とその後の豪雨災害による被害の状況や、全国の生協と連携して取り組んだ支援活動について報告がありました。インフラの復旧が進む一方で、人口減少や住宅再建の遅れなど課題も多く、これからは「こころの復興」や地域のつながりの再建が重要であることが共有されました。

「ライフプランニング活動報告」では、コープいしかわ LPA の日下様による被災体験の報告や、LPA の佐竹様より、能登半島地震をきっかけに実施した災害への備えをテーマとする学習会の取り組みが紹介されました。災害への備えを保険だけでなく、くらし全体の課題として考えることの大切さが伝えられました。



●基調講演『被災地の『こころの復興』と生活再建を考える 私たちの役割』

弁護士・防災士の永野海様を講師に迎え、被災後の生活再建と被災者に寄り添う支援のあり方について学びました。講演では、公的支援制度や住宅再建の仕組み、必要な情報を届けることの重要性が紹介されるとともに、「被災者生活再建カード」や被災者向け情報サイト「ひさぼ」を活用したワークショップを実施しました。参加者からは、「防災を備蓄や避難だけでなく、被災後の生活再建まで含めて考えるきっかけになった」といった声が寄せられました。



●ライフプランニング活動表彰・活動報告

ライフプランニング活動表彰では、2025 年度のライフプランニング活動実績をもとに各部門の表彰を行い、全国の生協における多様な取り組み事例を共有する機会としました。

「表彰生協活動報告」では、学習会部門のグリーンコープ生協ふくおか、個人相談部門のコープみらいより、ライフプランニング活動の実践事例をご報告いただきました。学習会を通じた組合員への情報提供や、ライフステージに寄り添う個人相談の取り組みなど、各生協ならではの工夫や実践が紹介されました。

●グループ交流

「グループ交流」では、基調講演で学んだ内容を振り返りながら、「自分たちにできること」をテーマに意見交換を行いました。被災後の生活再建や支援制度をどのように組合員へ伝えていくか、防災をテーマとした学習会や情報提供のあり方などについて活発な議論が交わされました。全国の LPA や生協関係者との交流を通じて、多様な活動事例や工夫を共有し、それぞれの地域での活動に活かせるヒントを学びました。

今回の交流集会では、被災地・石川県での開催を通じて、災害からの生活再建や被災者に寄り添う支援のあり方について学ぶとともに、全国の LPA や生協関係者との交流を深めることができました。参加者からは、「学んだことを組合員や地域へ伝えていきたい」「所属生協での活動に活かしたい」といった声が多く寄せられました。

以上